

## 地元の特産品「いちじく」に親しむ 天白小学校児童がいちじくの圃場見学

10月6日、JAみえなか（組合長：前田孝幸）管内にある松阪市立天白小学校の児童（3年生）が、同JAいちじく部会員の圃場で特産「いちじく」の圃場見学を行います。総合的な学習の一環として、地域の特産品への理解を深めるとともに「農」「食」に対する意識を醸成することを目的に2015年から取り組んでいます。

授業は、同部会員やJAの営農指導員が、いちじくの栽培方法や「みくものいちじく」の歴史、部会の活動などを説明します。その後は、園地でいちじくの観察・スケッチを行います。

4 質の高い教育を  
みんなに



12 つくる責任  
つかう責任



### みくものいちじく

松阪市三雲地区のイチジクは、1970年に水田転作作物として始まり、県内有数の産地として知られています。

現在は同部会員7人が約185畝で、品種「榊井ドーフィン」を栽培。出荷は10月上旬まで続き、県内を中心に約18トンを見込んでいます。

### 報道対応日

日 時：令和3年10月6日(水)  
9時00分（1時間程度）

場 所：いちじく部会員圃場

※（有）上田住建さん（松阪市曾原町2345-2）の  
向かいです。

※取材にお越しいただける場合は、事前にご一報  
ください。



### 【取材時のお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、感染症対策へのご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

### 【お問い合わせ】

JAみえなか 企画部 企画広報課（担当：葛井）

TEL：090-6389-1880（携帯）、FAX：0598-28-8034

Webサイト：<https://www.ja-mienaka.or.jp/>

E-mail：kikaku3@mienaka.jamie.or.jp